

令和5年度 精神障がい者地域移行・地域定着支援研修会

精神障がいの有無や程度にかかわらず、誰もが安心して自分らしく暮らすことができるよう、一人ひとりの困りごとに寄り添い相談や支援をすることができる人材を育成するとともに、当事者、家族、支援者間のネットワークの強化を目指した研修会を開催します。

皆様のご参加をお待ちしております。

- *開催日時 令和5年12月1日(金) 13時00分から16時30分 (受付開始 12時30分)
- *開催場所 新潟市総合保健医療センター2階講堂 (新潟市中央区紫竹山3丁目3番11号)
※無料駐車場あります
- *対象 精神障がい者の医療、保健、福祉に従事している方、当事者、当事者の家族など
- *定員 50名
- *申込方法 裏面参照

○開会挨拶	13:00~13:05
○活動報告	13:05~13:20 【発表者】 NPO 法人南区たすけあい・ばる 心の居場所 ばるのにな 理事長 秋庭 保夫 氏
○講演	13:20~15:00 (14:50~15:00 質疑応答) 「 私たち抜きに私たちのことを決めないで ～ 精神障がいがある人の意思決定支援 ～ 」 【講師】 公益社団法人やどかりの里 理事長 増田 一世 氏
精神障がいがある人の意思決定支援とは、「地域で暮らす権利を守ること」「ごく当たり前の生活を送る権利を守ること」だと考えます。講演を通して、当事者の意思を尊重せずにして支援は成り立たないということを、改めて学び考えましょう。	
○10分休憩	15:00~15:10
○意見交換	15:10~15:50
○発表	15:50~16:20
○総評	16:20~16:25
○閉会	16:25~16:30

少人数のグループに分かれ意見交換します。その後、各グループから発表していただきます
意見交換の発表後、講師の増田氏から総評をいただきます。

やどかりの里は、精神障がいのある人たちが、地域の中で生き生きと暮らし、働くことを目的に設立された民間の公益法人（社団法人）です。

1970（昭和45）年に“ごく当たり前の生活を”求めて始まったやどかりの里の活動は、効率だけが優先される社会ではなく、一人ひとりが尊重され大切にされる社会を、そして、障がいのある人も一人の市民として共に生きる街づくりを目指し、活動しています。（やどかりの里 ホームページより引用）

* 申込方法 *

「新潟市オンライン申請システム」からお申し込みください。下記の二次元バーコードをスマートフォンで読み込むと、受付サイトにアクセスできます。接続できない場合は、下記担当までご連絡ください。

【新潟市オンライン申請システムURL】

<https://lgpos.task-asp.net/cu/151009/ea/residents/procedures/apply/03db580d-d294-46c8-959a-07c06a16a373/start>



※上記URLは手入力すると無効になります。

上記URLをクリックしてアクセスしてください。

※初回登録が必要です。

個人向けアカウントからお申し込みください。

初めてアカウントを作成する際に入力した個人情報は、無断で開示されることはありません。研修会お申し込みの際、氏名とメールアドレスのみ主催者側に表示されます。

【お問合せ先】

新潟市こころの健康センター 担当：若月

電話 025-232-5580（平日 8時30分～17時15分）

* 受付期間 * 令和5年11月24日(金)まで ※先着順

※今後の感染症拡大の状況によっては、開催方法や研修内容を変更する場合があります。

この研修は、平成30年7月11日付で新潟県より発出された、障第610号「平成30年度障害福祉サービス等報酬改定に係る計画相談支援及び障害児相談支援給付費における精神障害者支援体制加算の取扱いについて（通知）」に示される要件を満たしており、当該加算の算定対象になります。